

# 第1号議案 令和5年度事業報告及び収支決算について

## I 事業報告について

### 1 調査研究事業

医療、保健衛生等の分野における各種の在宅医療・介護等について、次のとおり調査研究を行った。

#### (1) 在宅介護実態調査

神戸市医師会に委託して、神戸市医師会員が主治医として診察している在宅長期寝たきり者について、次のとおり実態調査を行った。

##### ア. 回答集計

在宅長期寝たきり者（令和5年7月1日現在、6か月以上寝たきり又はそれに準じる者）

総 数 1,716人（男性 591人、女性1,125人）

（平均年齢 84.3歳 男性79.6歳、女性86.7歳）

##### イ. 医療の対象である主たる病名

① 脳梗塞及び脳出血後遺症・脳血管障害	322人（19.5%）
② 認知症	254人（15.4%）
③ 高血圧症・心疾患	251人（15.2%）

##### ウ. 「寝たきり」の原因となった主たる病名

① 廃用性症候群	373人（22.8%）
② 脳梗塞及び脳出血後遺症・脳血管障害	352人（21.5%）
③ 変形性関節症による運動障害	184人（11.2%）

##### エ. 食事の状況

① 自力で食事可能	756人（45.7%）
② 介助で食事可能	506人（30.6%）
③ 全介助（経管栄養等含む）	393人（23.7%）

##### オ. 在宅で行っている医療行為（複数回答可）

① リハビリなどの機能訓練	148人（8.1%）
① 皮膚病変の処置、管理	148人（8.1%）
③ 尿道留置カテーテル、腎瘻、人工膀胱	147人（8.0%）
④ 胃瘻（空腸瘻含む）による経管栄養	137人（7.5%）

##### カ. 医学的見地から、より充実させるべき医療行為（複数回答可）

① 訪問リハビリテーション	496人（23.4%）
② 入院のための病診連携	477人（22.5%）
③ 他科医師との連携	372人（17.6%）
④ 訪問看護	330人（15.6%）

キ. 現状で不足していると思われるサービスの種類 (複数回答可)

① なし	707人 (35.2%)
② 訪問リハビリテーション	307人 (15.3%)
③ 短期入所療養介護 (ショートステイ)	263人 (13.1%)
④ 訪問看護	167人 (8.3%)
⑤ 訪問介護 (ホームヘルパー)	129人 (6.4%)

ク. 主として介護している人

① 子供 (女)	386人 (25.0%)
② 親族以外の人 (女)	315人 (20.4%)
③ 配偶者 (女)	275人 (17.8%)
④ 子供 (男)	172人 (11.1%)

ケ. 人生の最終段階における受たい医療のあり方についての相談

① 行っていない	890人 (54.5%)
② 家族と相談	475人 (29.1%)
③ 本人及び家族と相談	201人 (12.3%)
④ 本人と相談	68人 (4.2%)

コ. 医師以外に関与した職種 (複数回答可)

① 看護師	1,335人 (31.4%)
② ケアマネジャー	1,138人 (26.8%)
③ 介護福祉士 (ヘルパー含む)	571人 (13.4%)
④ 理学療法士	472人 (11.1%)

サ. 全体の看取り数

計2,236人 (前年度1,961人)

① 在宅以外 (特養、老健、高齢者住宅、有料老人ホーム他)	1,183人 (52.9%)
② 在宅	1,053人 (47.1%)

※看取り数の構成割合は、2,236人を分母とする。

【まとめ】

- ・ 医療の対象である主たる病名では、脳血管障害が減少し、認知症や心疾患の増加が見られた。
- ・ 主として介護している人は、親族以外 (ヘルパー等) が増加し、子の配偶者が減少する傾向は続いている。
- ・ 人生の最終段階における受たい医療のあり方 (ACP) について、相談をしている割合については、ほぼ同じ傾向で、約半数の医療機関が行っていないとなっている。
- ・ 看取りの実数での比較では、自宅、各施設とも増えている。また、場所の割合による比較では、近年施設が増えてきている。

(2) 神戸リハビリテーション病院退院患者調査

病院退院先の推移

(単位：人)

年度	退院患者数	家庭	病院	老人保健施設	老人福祉施設	その他
3	830	609	91	57	25	48
4	856	650	71	53	64	18
5	894	661	78	64	80	11

神戸リハビリテーション病院から家庭復帰した退院患者のうち、居宅介護サービス等を利用する方の担当のケアマネジャーに対し、在宅生活における状況等の調査を行った。

【回答総数 181件（男性77人、女性104人）】

ア. 主な疾患

- ①整形疾患 96件（53.0%）
- ②脳血管疾患 64件（35.4%）
- ③廃用他 21件（11.6%）

イ. 急性増悪の有無

- ①増悪なし 155件（85.6%）
- ②増悪あり 23件（12.7% 心不全、肺炎、骨折他）
- ③不明 3件（1.7%）

ウ. 機能低下の有無

- ①機能低下なし 141件（77.9%）
- ②機能低下あり 34件（18.8% 認知機能、歩行、排泄他）
- ③不明 6件（3.3%）

エ. 退院後の居場所

- ①自宅 160件（88.4%）
- ②サ高住・有料老人ホーム 15件（8.3%）
- ③入院中 6件（3.3%）

## 2 地域医療・介護向上支援事業

地域における医療・介護の向上のための人材育成、及び在宅高齢者等支援のための普及啓発事業を行った。

### (1) 医療・介護人材育成

- ア 実習生の受け入れ 看護師 年間 延べ1,265人  
理学療法士等 年間 延べ927人
- イ 研修生の受入れ（喀痰吸引実地研修） 年間 延べ35人

### (2) 在宅高齢者等の支援

- ア 合同実践発表会 令和6年2月17日（神戸市医師会館）  
財団各部署の職員が参加し、「あれから4年。最近こんなんやってます」をテーマとした事例発表による研修会を開催した。（参加者142名）
- イ 理学療法士等の地域への派遣  
あんしんすこやかセンターやふれあいのまちづくり協議会等から依頼を受けて、神戸リハビリテーション病院の理学療法士や作業療法士を地域に派遣し、高齢者等を対象としたフレイル予防等を行った。（計14回）

### 3 神戸リハビリテーション病院の管理運営

脳血管疾患患者等の家庭・社会復帰を目的とし、リハビリテーションを主として医療・看護・介護サービスを提供する神戸リハビリテーション病院を運営した。

令和5年度は回復期リハビリテーション病棟において、多様化する患者ニーズに対応するため、引き続き、心不全、呼吸器疾患等の内部障害患者のリハビリテーションに取り組むとともに、急性期病院との連携による重症患者の受入れ、在宅復帰率の向上、リハビリテーションの一層の充実に努めた。さらに、外来での心臓リハビリテーション実施に向けて準備を進めた。

また、引き続き、神戸市と当財団が事務局として運営する地域一体化リハビリテーションコンソーシアム（キュア神戸）を通して、リハビリテーションを中心とした地域包括ケアシステムの構築に資する取り組みを進めた。

一方、病院建物が長期にわたり安全・快適な入院環境で使用できるよう計画に沿った保全工事を引き続き実施した。

#### <概要>

(所在地) 北区しあわせの村1番18号（しあわせの村内）

(施設規模) 鉄筋コンクリート造4階建、及び別棟作業療法室（リハ・神戸に併設）  
延床面積 12,731㎡

(施設概要) 病床数 180床（療養病床）  
[内訳] 4人室 36室、個室 22室、特別個室 2室  
ICU（4人室）3室

昭和63年6月1日開設

平成11年6月に全棟を「療養型病床群」（医療保険型）に変更

平成18年8月 回復期リハビリテーション病棟施設基準追加取得し全病棟回復期リハビリテーション病棟とする（計 3病棟 180床）

(診療科目) 内科、循環器内科、脳神経内科、内分泌内科、外科、脳神経外科、整形外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科

(リハビリテーション関連事業等に対する支援)

- ・住宅改修助成事業に対する作業療法士等の配置
- ・神戸市障害者更正相談所の補装具判定業務等への理学療法士派遣
- ・フレイルチェック事業に係る理学療法士、作業療法士の派遣
- ・リハビリ専門職によるケアマネジメント支援事業に対する理学療法士、作業療法士の配置

【令和5年度実績】

① 患者数

(単位：人)

区分	新患者数	延患者数	患者数/日
入院	897	56,438 (55,243)	154.2 (151.4)
外来	697	2,449 (2,664)	12.5 (13.8)

(注) 入院の新患者数は新規入院患者数。延患者数は前年度から引き続き入院している者を含む。外来の新患者数は初診患者数。

下段( )は令和4年度実績

[参考] 新入院患者 897 人のうち紹介患者数が多い医療機関…①JCHO 神戸中央病院 (152 人)、②中央市民病院 (139 人)  
③神戸掖済会病院 (133 人)、④あんしん病院 (104 人)、⑤神戸医療センター (82 人)

② 新入院患者の住所別患者数

(単位：人)

合計	市内	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	市外
897	851	6	17	16	32	333	53	138	161	95	46

③ 退院患者の状況及び平均在院日数

(単位：人)

退院患者数	退院先内訳				平均在院日数
	家庭	病院	老健施設	その他	
894	661	78	64	91	63.0日

④ 入院患者疾病別割合

(単位：%)

循環器系	神経系等障害	筋・骨格系	損傷・中毒	その他
31.1	3.0	26.0	37.9	2.0

⑤ 歯科治療

(単位：人)

初診	再診	計
268	700	968

⑥ 紹介MR検査の実施

年間 354人

#### 4 介護老人保健施設の管理運営

病状が安定期にあり、入院治療を必要としない方を対象に、看護・介護・リハビリテーションを中心に医療・日常生活上の世話をを行い、家庭復帰と在宅生活の支援を目指す施設として、介護老人保健施設リハ・神戸を運営した。

<概要>

(所在地) 北区しあわせの村1番19号(神戸リハビリテーション病院南隣)

(施設規模) 鉄筋コンクリート造3階建 延床面積 約4,840㎡のうち、4,083㎡

(定員) 入所定員 90人(一般入所 及びショートステイ)、通所定員 30人

(療養室) 4人室20室、個室10室

(開設日) 平成12年4月19日

【令和5年度実績】

① 利用者の状況 (単位:人)

区分	合計	入所経路・退所先					平均在所日数
		医療機関	家庭	老人保健施設	老人福祉施設	その他	
入所者	一般	102	82	20	-	-	
	ショート	170	1	169	-	-	
退所者	一般	101	35	51	1	14	321.2日
	ショート	168	-	168	-	-	6.0日
通所開始者	36	-	36	-	-	-	

区分	新規利用者合計	性別		平均年齢(歳)	年間利用者平均介護度	延利用者数	1日平均利用者数
		男性	女性				
入所者	一般	102	31	71	84.0	3.2	29,288 (29,655)
	ショート	170	33	137	84.3	2.4	
通所者	36	20	16	82.7	1.7	6,870 (6,544)	22.4 (21.5)

(注) 下段( )は令和4年度実績

② 新規利用者の住所 (単位:人)

区分	合計	東灘区	灘区	中央区	兵庫区	北区	長田区	須磨区	垂水区	西区	市外
一般	102	1	1	8	8	48	11	5	5	3	12
ショート	170	-	-	-	2	126	1	8	-	1	32
通所	36	-	-	-	-	36	-	-	-	-	-

③ 新規利用者の疾病分類・紹介医療機関 (単位:人)

区分	合計	疾病分類				紹介医療機関		
		循環器系	神経系・感覚器	筋・骨格系	その他	病院	診療所	老人保健施設
一般	102	52	1	6	43	82	20	-
ショート	170	100	-	3	67	18	17	-
通所	36	17	0	2	17	21	14	1

## 5 地域包括ケア事業

### (1) 訪問看護事業

住み慣れた地域社会での療養の推進と介護者の負担軽減を図るため、4カ所の訪問看護ステーションを運営し、訪問看護及び訪問リハビリテーションを実施した。また、引き続き医療的ケア児の訪問看護にも積極的に取り組むとともに、人材育成として、若い世代の看護師確保や育成プログラムを構築した。

#### ア. 事業所名等

- ① 東灘しあわせ訪問看護ステーション（くるる）（平成11年1月事業開始）  
東灘区魚崎中町4丁目3番18号（魚崎中町デイサービスセンター2階）  
（東灘区医師会と連携運営）
- ② しあわせ訪問看護ステーション（平成7年1月事業開始）  
中央区吾妻通5丁目2番20号（賀川記念館1階）  
しあわせの村 サテライト（しあわせの村センター内）（平成29年4月開始）
- ③ 兵庫しあわせ訪問看護ステーション（平成22年10月事業開始）  
兵庫区大開通1丁目1番1号（神鉄ビル10階）
- ④ 西部しあわせ訪問看護ステーション（平成12年1月事業開始）  
垂水区星陵台4丁目4番37号（神戸市垂水区医師会館内）

#### イ. 対象者

市内居住者で在宅寝たきり又はこれに準じた状態にある者、及び在宅で継続して療養を受けている者で、かかりつけの医師が訪問看護を必要と認めた者

#### ウ. 看護内容

- ① 健康状態の観察、相談
- ② 日常生活の看護
- ③ 在宅リハビリテーション
- ④ 認知症、終末期の看護
- ⑤ 医療器具装着者の看護

#### 【令和5年度実績】

訪問看護

(単位：人、回数)

	東灘（くるる）	しあわせ	兵庫	西部	計
利用者数 [月平均]	183 (184)	210 (212)	164 (160)	210 (210)	767 (766)
訪問回数	12,794 (13,080)	14,964 (14,377)	10,880 (11,100)	15,788 (16,200)	54,426 (54,757)

(注) 下段（ ）は令和4年度実績



## (2) 在宅介護支援事業

### ア. 居宅介護支援事業（えがおの窓口）

介護保険制度における要介護認定の申請代行やサービス利用計画の作成相談窓口として、居宅介護支援事業を実施した。

4カ所の居宅介護支援事業所（えがおの窓口）で、ケアプラン管理及び介護予防ケアプラン作成業務に対応し、利用者サービスと質の向上に努めた。

#### (事業所名等)

- ① 東灘ケアプランセンター（ほくら・くるる）（平成12年4月事業開始）  
東灘区魚崎中町4丁目3番18号（魚崎中町デイサービスセンター2階）  
（東灘区医師会と連携運営）
- ② 兵庫しあわせケアプランセンター（平成22年10月事業開始）  
兵庫区大開通1丁目1番1号（神鉄ビル10階）
- ③ しあわせの村在宅支援センター（平成12年4月事業開始）  
北区しあわせの村1番19号（介護老人保健施設リハ・神戸内）
- ④ 西部しあわせ訪問看護ステーション（平成12年6月事業開始）  
垂水区星陵台4丁目4番37号（神戸市垂水区医師会館内）

#### (事業内容)

- ① 要介護認定の申請代行
- ② 要介護認定のための更新認定調査（東灘・兵庫・しあわせの村）
- ③ ケアプランの作成（あんしんすこやかセンターとの委託契約による介護予防ケアプランを含む）

#### 【令和5年度実績】

(単位：件)

	ケアプラン 管理延数	更新認定調査件数
東灘ケアプランセンター （ほくら・くるる）	1,686	495
兵庫しあわせケアプランセンター	1,504	385
しあわせの村在宅支援センター	2,392	507
西部しあわせ訪問看護ステーション	958	—
合 計	6,540 (6,598)	1,387 (1,534)

(注) 下段（ ）は令和4年度実績

## イ. 地域包括支援事業

高齢者が、住みなれた地域で、尊厳あるその人らしい生活を継続することができるようにするために、できるだけ要介護状態にならないような予防対策から高齢者の状態やその変化に応じた介護サービス、医療サービスまでの様々なサービスを切れ目なく提供し、必要な援助、支援を包括的に行うため、神戸市からの委託を受け、地域包括支援センター（あんしんすこやかセンター）を運営した。

### （事業所名等）

- ① 魚崎南部あんしんすこやかセンター（平成18年4月事業開始）  
東灘区魚崎中町4丁目3番18号（魚崎中町デイサービスセンター2階）  
（東灘区医師会と連携運営）
- ② 新開地あんしんすこやかセンター（平成22年10月事業開始）  
兵庫区大開通1丁目1番1号（神鉄ビル10階）
- ③ しあわせの村あんしんすこやかセンター（平成18年4月事業開始）  
北区しあわせの村1番19号（介護老人保健施設 リハ・神戸内）

### （事業内容）

- ① 介護予防事業に関するケアマネジメント業務
- ② 総合相談支援業務
- ③ 権利擁護業務
- ④ 包括的・継続的ケアマネジメント業務
- ⑤ コミュニティづくり支援、地域全体での高齢者の見守り・健康づくり活動の支援など
- ⑥ 高齢者支援拠点づくり業務(魚崎南部・しあわせの村あんしんすこやかセンター)

### 【令和5年度実績】

	相談延件数	介護予防 ケアプラン管理数
魚崎南部 あんしんすこやかセンター	6,233 件	4,142 件
新開地 あんしんすこやかセンター	4,871 件	3,452 件
しあわせの村 あんしんすこやかセンター	5,002 件	3,756 件
合 計	16,106 件 (14,770)	11,350 件 (11,235)

(注) 下段（ ）は令和4年度実績

## 6 在宅医療・介護連携支援事業

### (1) 医療介護サポートセンター事業

在宅医療と介護の連携を支援するため、神戸市から委託を受けて、中央区、北区を除く7区の医療介護サポートセンターにコーディネーターを配置するとともに、全区のコーディネーターの研修等を実施した。(神戸市委託事業)

#### 【令和5年度 コーディネーターの配置状況】

財団は東灘、灘、兵庫、長田、須磨、垂水、西に配置

※北区、中央区は医師会が雇用・配置

#### 【令和5年度 コーディネーター研修】

事業評価・分析手法、ファシリテーションスキル向上、相談対応力向上などをテーマとした研修を年間11回実施

### (2) 認知症初期集中支援事業

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域・環境で暮らし続けられるよう、認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」(愛称「こうべオレンジチーム」)を配置し、早期診断・早期対応に向けた支援を実施した。(神戸市委託事業)

#### 【令和5年度実績】

(令和4年度)

① 新規対応件数	1 8 9 件	( 1 9 1 件)
② 自宅訪問件数	1, 0 9 3 件	( 1, 2 2 7 件)
③ 自宅外訪問件数	1, 0 9 1 件	( 1, 2 9 3 件)

### (3) こうべオレンジダイヤル(認知症総合電話相談窓口)

市民が気軽に認知症について相談いただけるよう、認知症に関する総合電話相談窓口として、「こうべオレンジダイヤル」の運営を行った。(神戸市委託事業)

#### 【令和5年度実績】

(令和4年度)

相談受付件数	8 6 4 件	( 7 3 5 件)
--------	---------	------------

## 7 住宅改修助成事業等

在宅における高齢者等を支援するため、住宅改修助成事業と介護保険住宅改修工事実地調査を神戸市から委託を受けて行った。

### (1) 住宅改修助成事業

高齢者及び障害者のための住宅改修について、専門チームによる訪問相談及び改修費用の助成・貸付に関する業務を行った。

#### ア 助成対象者

次のいずれかを満たし、住宅改修が必要であると認められた者（所得制限あり）

- ① 要支援・要介護認定を受けた者
- ② 身体障害者手帳を受けた者

#### イ 助成限度額

100万円（介護保険支給分等と合わせて）

#### 【令和5年度実績】

（令和4年度）

① 申込件数	361件	(498件)
② 訪問調査件数	364件	(475件)
③ 完了件数	352件	(401件)

#### (ア) 助成額

区分	金額	助成率	1件当たりの平均額
改修総額	301,568千円	—	857千円
助成額	162,984千円	54.1%	463千円

（令和4年度）

(2) 介護保険住宅改修工事実地調査 30件 (26件)

